

人工芝 マット スノコ

人工芝・マット・スノコ試験データ

ご注意
 ・各数値は測定値であって、保証値ではありません。
 ・第三者試験機関にて試験測定した数値です。

ユニットターフα

P.282

試験結果				試験方法		試験結果						試験方法		
測定項目	測定方向	縦方向(mm)	横方向(mm)			圧縮弾性率(%)	91.5					JIS L1022:1992参考2(加圧子面積5.0cm ²)		
温度変化による長さ変化	-20±2℃	-2.1	-2.5	JIS A5705:1992及びJIS A6519:1995を参考に自社考案の試験法※恒温槽に1時間放置(23±2℃を基準とする)		帯電性(kv)	+1.0					試験機:サンシャインウェザーメーター ブラックパネル温度:63±3℃ 降雨時間:18分/120分		
	0±2℃	-1.1	-1.5			耐候性	試験項目							
	40±2℃	+1.5	+1.4				ウェザーメーター照射(hr)	引張降伏応力(MPa)	引張破砕引ひずみ(%)	引張り弾性率(MPa)	テロメータ硬さタイプ			外観
	60±2℃	+3.3	+3.4				0	5.4	467.8	118.6	44			異状なし
浸せき液		測定方向	質量変化(%)	外観	200	6.2	448.7	127.1	45					
耐薬品性試験	10%塩酸	±0.0	異状なし	JIS K 7114の試験方法に準拠 23±2℃×7日間		400	6.0	451.4	133.6	46				
	10%アンモニア水	+0.1				800	6.0	429.7	131.9	47				
	マシン油#120	+2.3				1000	6.3	445.4	135.3	47				

カラーブラッシュ®

P.294

試験結果				試験方法		試験結果				試験方法		
測定項目	測定方向	縦方向(mm)	横方向(mm)			浸せき液	測定方向	質量変化(%)	外観			
温度変化による長さ変化	-10±2℃	-1.0	-0.9	23±2℃で24時間以上状態調整した試料を1/100mmノギスで試験前の長さを測定する。試料を各試験温度に設定した恒温槽に1時間静置し、恒温槽より取り出した直ちに、各温度での試験後の長さを測定して、次式により長さを求めた。 長さ変化=試験後の長さ-試験前の長さ(mm) 試料内のブラシの短辺方向を試料の縦方向とした。備考/室温:23℃		耐薬品性試験	10%塩酸	+0.4	異状なし		JIS K 7114:2001の試験方法に準拠 23±2℃×7日間	
	0±2℃	-0.7	-0.6				10%アンモニア水	+1.5				
	10±2℃	-0.4	-0.3				マシン油1号	+1.6				
	30±2℃	+0.2	+0.3			摩擦試験	項目		結果		JIS K 7125:1999の試験方法に準拠	
	40±2℃	+0.7	+0.7				動摩擦係数	乾式	0.12			
	50±2℃	+1.2	+1.2					湿式	0.06			
ぜい化温度試験		項目		結果		JIS K 7216:1980の試験方法に準拠						
		ぜい化温度(℃)		-70以下								

ナイロンブラッシュH-25II

P.295

試験結果				試験方法		試験結果				試験方法		
測定項目	測定方向	縦方向(mm)	横方向(mm)			浸せき液	測定方向	質量変化(%)	外観			
温度変化による長さ変化	-10±2℃	-1.1	-1.0	23±2℃で24時間以上状態調整した試料を1/100mmノギスで試験前の長さを測定する。試料を各試験温度に設定した恒温槽に1時間静置し、恒温槽より取り出した直ちに、各温度での試験後の長さを測定して、次式により長さを求めた。 長さ変化=試験後の長さ-試験前の長さ(mm) 試料内のブラシの短辺方向を試料の縦方向とした。備考/室温:23℃		耐薬品性試験	10%塩酸	+0.1	異状なし		JIS K 7114:1995の試験方法に準拠 23±2℃×7日間	
	0±2℃	-0.8	-0.8				10%アンモニア水	+0.2				
	10±2℃	-0.4	-0.3				マシン油1号	+18.4				
	30±2℃	+0.2	+0.3			摩擦試験	項目		結果		JIS K 7125:1999の試験方法に準拠	
	40±2℃	+0.7	+0.7				動摩擦係数	乾式	1.23			
	50±2℃	+1.4	+1.2					湿式	0.50			
ぜい化温度試験		項目		結果		JIS K 7216:1980の試験方法に準拠						
		ぜい化温度(℃)		-70以下								

風除室マット ダストップ®X

P.304

試験結果				試験方法		試験結果				試験方法		
測定項目	測定方向	縦方向(mm)	横方向(mm)			浸せき液	測定方向	質量変化(%)	外観			
温度変化による長さ変化	-20±2℃	-1.1	-1.3	23±2℃で24時間以上状態調整した試料を1/100mmノギスで試験前の長さを測定する。試料を各試験温度に設定した恒温槽に1時間静置し、恒温槽より取り出した直ちに、各温度での試験後の長さを測定して、次式により長さを求めた。 長さ変化=試験後の長さ-試験前の長さ(mm) 備考/室温:23℃		耐薬品性試験	10%塩酸	+0.2	異状なし		JIS K 7114:2001の試験方法に準拠 23±2℃×7日間	
	0±2℃	-0.7	-0.6				10%アンモニア水	+0.8				
	40±2℃	+0.7	+0.4				マシン油1号	-5.0				
	60±2℃	+0.8	+0.7			摩擦試験	項目		結果		JIS K 7125:1999の試験方法に準拠	
	80±2℃	-0.8	-1.3				動摩擦係数	乾式	1.38			
	ぜい化温度試験		項目					結果		JIS K 7216:1980の試験方法に準拠		
		ぜい化温度(℃)		-34								
処理温度		項目		結果		JIS K 7216:1980の試験方法に準拠						
		落球衝撃試験		-10±2℃		異状なし						

タッチマットII

P.363

試験結果				試験方法		試験結果				試験方法		
測定項目	測定方向	縦方向(mm)	横方向(mm)			浸せき液	測定方向	質量変化(%)	外観			
温度変化による長さ変化	-10±2℃	-0.8	-0.7	23±2℃で24時間以上状態調整した試料を1/100mmノギスで試験前の長さを測定する。試料を各試験温度に設定した恒温槽に1時間静置し、恒温槽より取り出した直ちに、各温度での試験後の長さを測定して、次式により長さを求めた。 長さ変化=試験後の長さ-試験前の長さ(mm) 備考/室温:23℃		耐薬品性試験	10%塩酸	+0.1	異状なし		JIS K 7114:2001の試験方法に準拠 23±2℃×7日間	
	0±2℃	-0.6	-0.5				10%アンモニア水	+0.8				
	10±2℃	-0.3	-0.4				マシン油1号	-1.1				
	30±2℃	+0.1	+0.1			摩擦試験(テーパー式)	項目		結果		JIS K 7204:1999の試験方法に準拠	
	40±2℃	+0.3	+0.3				摩耗質量(mg/1000回)	608				
	50±2℃	+0.5	+0.3					耐候性		500時間照射		
										試験機:サンシャインカーボウエザーメーター ブラックパネル温度:63±3℃ 降雨時間:12分/60分		